

笑顔があふれる 子どもの居場所づくり

子どもたちが心身ともに健やかに成長してくれることは、市民全ての願いです。そのため石狩市では、子どもたちが等しく学べる環境づくりを、多様な経験の機会づくりを、安心して自己実現ができるような居場所づくりを、市民と協働しながら進めています。

Ishikari City is making efforts to create an environment where children can learn equally, opportunities for various experiences, and places where children can feel safe to realize their potential, in collaboration with citizens.



図書館ミステリーツアー

年に1回開かれる「図書館まつり」では、図書館の表も裏も探検。普段は鍵のかかった書庫で貴重な郷土資料に触れたり、貸し出しするための準備作業の様子を見たりします。子どもたちに本や図書館に興味を持ってもらえる機会を大切にしています。



子どもと地域のつながりを大切に

子育て家庭や子どもの育ちを支えようと、市民団体などが市内4カ所で食事支援活動(子ども食堂)を展開。JAいしかりも食材を提供し、この取り組みに協力しています。



学校給食には石狩産米

石狩市では学校給食に地場産物を多く取り入れるよう努めています。中でもご飯にはこだわり、石狩産米の炊き立てを提供することで、子どもたちにふるさとの味を伝えています。



環境ポスター展

6月の環境月間には市内小学生から環境ポスターを募集。絵を通して環境の大切さを子どもたちに考えてもらっています。

児童館

0～18歳の子どもたちが自由に利用できる児童厚生施設。市内に4カ所あり、健全な遊びを通して子どもたちの健康増進や情操を育むことを目的としています。



学習支援

市内3カ所で小中高生を対象に学習支援が行われています。写真の「マナビーバ」はNPO法人子ども・コムステーション・いしかりが2016(平成28)年度から、主にひとり親家庭の高校受験を控えた中学校3年生を対象に行うもので、大学生や一般市民のボランティアが教えています。



経済面などの家庭の事情により、子どもの将来に対する選択肢が限られることがないよう、福祉施策や民間力などを導入した新しい枠組みが必要です。

市民の中には、今こそ全ての大人が一丸となって子どもの支援に取り組む必要があると考える方も多く、子どもの居場所づくりが地域で進められています。

市民図書館で「環境ポスター展」を開き、皆さんに見ていただきたいです!



科学の祭典in石狩

科学の祭典in石狩実行委員会により石狩市民図書館とこども未来館「あいぼーと」を会場に開催されるイベント。実験ショーがあったり、科学体験ができるブースが並ぶなど、子どもも大人も科学に親しむことができます。



クリスマスコンサート

毎年、「石狩ライオンズクラブ」の協賛を得て開催される音楽イベント。市内小中高生による合唱や吹奏楽に交じって、近年はその卒業生たちによる「石狩市民吹奏楽団」が参加し、子どもたちと一緒に音楽を楽しんでいます。

子どもたちの心や体が健全に育まれるよう、石狩市民図書館・こども未来館「あいぼーと」が連携してさまざまなイベントを企画するほか、中高生の視点でまちづくりについて考えるプロジェクトチーム(IYP)を組織したり、「クリスマスコンサート」が毎年催されるなど、まちでは「いしかりっ子」同士の交流をととても大切にしています。